

準備期間5年、執筆は産経新聞に4年半

## 近代日本を作り上げた明治人の活躍をのびやかに描く長編歴史小説

NHKの放送開始を直前に控えて、SAPIOの最新号(11月11日号)が「日本人はなぜ『坂の上の雲』が好きなのか」という特集を組んでいます。富岡幸一郎、福井雄三、山内昌之、井沢元彦、手嶋龍一、菅野覚明といった執筆陣がなるほどなあ〜となづかせる文章を投稿しています。

正直言ってNHKのドラマには期待40%、不安60%くらいのイメージなのですが、少なくともそれを見る基礎知識としてSAPIO編集部が非常に簡潔に解説してくれていますので、主要登場人物紹介を除いた部分を抜粋して以下で紹介します。

今週号の同誌は「ジャーナリズムは変わらなくていいのか」という大特集を組んでいて、新聞社別、テレビ局別の詳しい分析も行って、本来ならこちらがメインだと思いますが非常に読み応えがあります。



SAPIO11月11日号は定価500円で好評発売中です

日露戦争の予備知識、登場人物、時代背景を"予習"

### 『坂の上の雲』が描いた「近代国家・日本」の夜明け

『坂の上の雲』は1968年(昭和43年)から1972年(昭和47年)にかけて産経新聞に連載された。単行本全6巻(文藝春秋)、文庫本全8巻(文春文庫)が刊行されている。この長編歴史小説が描いた時代の舞台背景、与えた影響を振り返る。

#### 執筆と反響

『坂の上の雲』は"知の巨人"と称された作家・司馬遼太郎の作品。明治時代を背景に、近代日本を作り上げた明治人の活躍をのびやかに描く長編歴史小説だ。

司馬は1923年生まれ、従軍経験を経て産経新聞在職時代に『梟の城』で直木賞を獲得し、作家に転じた。『竜馬がゆく』『翔ぶが如く』など、歴史を通して日本人の姿を考える作品が多い。

代表作のひとつである『坂の上の雲』は、1968年から1972年まで4年半をかけて産経新聞夕刊に連載された。執筆期間以前の準備時間が5年ほどあり、司馬は40代のほぼすべての時間をこの作品に費やした。古書店で買いつけた膨大な資料にたった

一人で取り組み、調査・執筆のため人との付き合いを絶つほどだった。

後年、司馬は「フィクションを禁じて書くことにした」と述懐しており、事実にも重きを置いた作品と言える。

連載時は高度経済成長の終局期で、近代国家デビューを果たしたのちに「坂の上の雲」をめざして前を向いて歩いてゆく明治人と、敗戦から立ち上がって経済発展する日本人の姿を重ね合わせる読者が多かった。

一方で学生運動が盛んな時期でもあり、司馬が描く明治国家の姿は“保守的”“反動的”と受け止められるリスクもあった。

司馬は「合理主義」を重視し、一方で前近代的な発想や非論理的なものに批判的であった。特に第2次世界大戦の日本軍に対しては辛辣であり、その一方で明治期の日本については高く評価しているのが特徴である。この「明るい明治」「暗い昭和」という歴史観は「司馬史観」としてしばしば議論の対象となっている。

『坂の上の雲』はその司馬史観が明確に読み取れ、司馬の作品の中でも特に賛否両論が巻き起こった著作である。いずれにせよ、後世に多大なる影響を与えた作品と言える。

## 時代背景

物語の舞台となる明治初期の日本は、黒船の来航で泰平の眠りを覚まされ、維新により大変革を遂げていた。

殖産興業、富国強兵をスローガンにヨーロッパで勃興した産業文明に追いつくため、日本は西洋発の政治制度や教育制度を積極的に取り入れた。あらゆる分野で秀才たちに最先端の学問や軍事を習得させようとした。

帝国主義が吹き荒れ、列強は互いに国家利己心のみで動き、植民地獲得に突き進んだ。その目がアジアに向かうと、自国が滅亡する恐怖にかられた日本は“生命線”を朝鮮半島と定めた。

朝鮮を奪われると、日本は玄界灘を隔てるだけで他の帝国主義勢力と丸裸で対峙しなければならない。国土を守るため朝鮮の領有を目論むと、朝鮮の宗主国である清国との埋めがたい葛藤が生じた。

そこで勃発した日清戦争における勝利は、今度は南下政策を進めるロシアとの対立を極限まで深めてゆく。そして日清戦争から10年、他の列強の思惑が交錯するなか、国家の存亡を賭けた日露戦争が始まろうとしていた。



左ページの図解も非常に判りやすくまとめています

## 『坂の上の雲』と日露戦争

朝鮮の支配権を巡って日本、清国の対立が深まり、明治27年に日清戦争が勃発する。

秋山真之は海軍少尉であり、巡洋艦筑紫に乗って参戦する。この戦役から日本海軍は初めて連合艦隊方式を取り、豊島沖、黄海、威海衛という3つの水域で清国艦隊と戦い、記録的な戦果をあげた。

日本は日清戦争に勝利した。多額の賠償金と領地を得るが、[ロシア](#)・[フランス](#)・[ドイツ](#)による三国干渉で遼東半島を返還させられる。帝政[ロシア](#)は南下政策を進め、日本を圧迫しつつあった。

真之は[米国](#)留学を命じられる。米西戦争を観戦するなど大いに見識を深め、[英国](#)駐在武官を経て明治33年に帰国。

満州に居すわった[ロシア](#)は北部朝鮮にまで手をのばした。朝鮮半島を国家防衛の生命線とする日本は、[ロシア](#)の南下政策に戦標する。

日本の陸・海軍は[ロシア](#)を仮想敵国として準備を進めた。秋山好古はシベリアで行なわれた[ロシア](#)陸軍の大演習を参観。憎めない人柄で強引に各軍事施設を観察し、軍に貴重な情報をもたらした。

海軍大臣・山本権兵衛は東郷平八郎を[連合艦隊](#)司令長官に任命し、真之は常備艦隊の参謀となった。[ロシア](#)は日本からの対露協定の返答を遅らせ、その間に極東の軍事力を増強させる。

日本もついに開戦を決意。強大な[ロシア](#)との国力の違いから、“何とか六分四分まで戦況を持っていき、速やかに講和する”が基本的な戦略だった。明治37年2月6日、日本は[ロシア](#)に対して国交断絶を通告。日露戦争の幕が開いた。

陸軍は満州平野に上陸して所定の通り展開するも、戦闘はうまくいかなかった。満州軍総司令官・[大山巖](#)と総参謀・[児玉源太郎](#)にとって想定外だったのは、遼東半島の先にある旅順要塞の攻略だった。

旅順港は世界有数の[ロシア](#)の旅順艦隊(第1太平洋艦隊)が母港としている。この大艦隊が自由に海上を行き来すれば、日本は海上補給を断たれ満州に上陸した陸軍が孤立してしまう。[連合艦隊](#)が外洋から見張るものの要塞化された港を海軍が外から攻略するのは難しく、陸軍が内陸から攻める必要があった。

児玉は第三軍の乃木希典司令官に旅順の攻略を命じた。満州平野の遼陽、沙河でクロパトキンが率いる[ロシア](#)陸軍と日本陸軍の第一軍や好古の所属する第二軍が激戦を繰り広げる一方、旅順攻略は難儀を極める。

乃木軍の参謀長・伊地知辛介は司令部を前線からはるか後方に設置し、現場を見ずに無謀な作戦を繰り返した。旅順港を見下ろせる203高地を攻めてくれという海軍や大本営からの懇請もことごとく無視。旅順周辺には日本兵の屍の山が築かれた。

児玉は自ら乃木軍の司令部を訪ね、旧友である乃木に[指揮権](#)の移譲を申し出た。乃木は快諾。児玉は直ちに重砲隊の移動、203高地への連続砲撃などの攻撃計画を命じた。砲兵の常識から不可能に近いと参謀たちは抵抗するが、児玉はこれを押し通す。

児玉の作戦変更が奏功し、乃木軍は203高地を占領。ここから旅順港に砲弾を撃ち込み、要塞に致命傷を与えた。

これに伴い、10か月にわたった[連合艦隊](#)による旅順港封鎖も終了した。帰国した真之を心底悩ませたのは、すでに[ロシア](#)の港を出港したバルチック艦隊(第2・第3太平洋艦隊)の行方だった。

ロジェストウェンスキー中将率いる大小40数隻からなる大艦隊は、アフリカを迂回して日本まで史上空前の遠征航海中だ。[連合艦隊](#)は日本近海で迎え撃ち、撃破せねば陸軍の補給路が断たれてしまう。





祝 眞子さま18歳 (赤坂御用地を散策される秋篠宮ご一家=平成20年11月9日宮内庁提供)

一方、満州平野では奉天まで退却したロシア軍と日本軍のにらみ合いが続き、明治38年3月に奉天大会戦が始まる。

日本軍は戦術原則を無視して全勢力を傾けて奉天の包囲作戦に出た。これが敵将クロパトキンの動揺を誘い、ロシア軍は退却を始める。大局は決したものの、日本軍の兵力、武器弾薬は限界に達しようとしていた。

真之はすぐそこまでやって来ているバルチック艦隊の航海ルート在必死で思索した。対馬海峡を通過するのか、太平洋を回って津軽海峡や宗谷海峡を経るのか。海軍全体を焦りと不安が襲うなか、東郷だけは平然とし、対馬ルートを疑わなかった。

日本近海を哨戒中の信濃丸から「敵艦隊見ゆ」との打電があった。沖ノ島周辺が第1海戦水域だった。各艦に信号文が発せられた。「皇国の興廢、此の一戦に在り。各員一層奮励努力せよ」

東郷は、まっすぐ北上してくるロシア艦隊に対しすれ違う態勢を敷いた。近距離まで敵が迫ったところで右手を上げ、左に向かって半円を描くように一転。艦首を左に急転させた。ロシア艦隊の切っ先を横一文字に遮断し、敵の頭を抑える。それから敵艦に集中砲火を浴びせて大損害を与えた。この"丁字戦法"を繰り返し、射撃に有利な風上に立ち続けた。

2日間続いた日本海海戦だが、最初の30分で大局が決まった。連合艦隊は終始優勢に戦いを進め、ついにロジェストウェンスキーは降伏した。この敗戦で内政不安を抱えるロシアは戦いを継続する意志と手段を失い、米国大統領ルーズヴェルトの仲介で講和が成立した。

## これが正しい歴史、日本が好きな日本人は必見！

(遊就館で上映されたが中国、韓国の抗議によって封印された幻の映画です)。

- ニコニコ動画版 凍として愛 1/3 2/3 3/3
- you tube版 凍として愛 1 2 3 4 5 6 7
- 日本の童謡をいつまでも ふるさと—JAPAN

- 【討論！】日本解体阻止！どうする!?外国人地方参政権 1/3 2/3 3/3
- 【土屋たかゆき】姿を現わす民主党の左派的政策とマニフェスト偽装問題1/2 2/2

- 【10.17草莽崛起】日本解体阻止！！守るぞ日本！国民総決起集会・ダイジェスト
- 【10.17草莽崛起】日本解体阻止！！抗議デモ[桜H21/10/19]

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(21)

タグ: 司馬遼太郎 坂の上の雲 NHK SAPIO富岡幸一郎、福井雄三、山内昌之、井沢元彦、手嶋龍一、菅野覚明

関連ニュース

サラ・ブライトマンが「坂の上の雲」ドラマ主題歌を日本語で (10/21 16:45)

コメント(21)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **しばりょうさん**

2009/10/23 21:51

花うさぎ様

こんばんわ。坂の上の雲 ご紹介ありがとうございます。

日本大嫌い史観NHKが、どんな意図で、この 司馬さんの私の中での最高作品 「坂の上の雲」

を 製作するのか、わかりません。

8月の恒例 大東亜戦争批判番組を流し続けた、憂鬱な夏と結びつかない

「坂の上の雲」NHKの偏向を欺瞞するドラマでしょう。

小説読めば、十分に、あの時代の、日本を守るために必死な日本人わかります。

いまさら 日本大嫌いNHKによる映像化には、何の期待もありません。

ただ1点、民主党に一票投じた人が、この番組を見て、日本のすばらしさを感じてくれれば、良いですね。



Commented by **花うさぎさん**

2009/10/23 22:40

To しばりょうさん

>ただ1点、民主党に一票投じた人が、この番組を見て、日本のすばらしさを感じてくれれば、良いですね。

なるほど、そうですね。司馬さんの作品をどの程度忠実に描けるかがポイントですが、何か企んでいるような気がします。



Commented by **しばりょうさん**

2009/10/23 22:55

To 花うさぎさんへ。

最近あまり宣伝しなくなった、ジャパンデビューの企画の1つでしたから、何をいまさらと言う感じです。

抗議運動にひるんだのか、あの民主政権とよく似ていますね。



Commented by **花うさぎさん**

2009/10/23 22:55

・お知らせ 天皇陛下御即位二十年をお祝する国民祭典

日時平成21年11月12日(木)

14時30分～16時30分 第一部 奉祝まつり

17時00分～19時00分 第二部 祝賀式典

場所第一部 奉祝まつり：皇居外苑(噴水前、楠公地区)

第二部 祝賀式典：二重橋前特設ステージ 及び 皇居前広場

※ 着席形態(要・ご招待券)

内容

《第一部 奉祝まつり》→ どなたでもご参加になれます。

奉祝パレード、都内神社の神輿渡御・全国の郷土物産展(皇居外苑)

《第二部 祝賀式典》→ 着席形態になるため、「ご招待券」が必要になります(応募方法は下記参照)。

各界からお祝メッセージ、奉祝演奏、御即位20年奉祝歌

お申込第二部・祝賀式典は、「ご招待券」(無料)が必要になります。

往復ハガキ(1枚で一人有効)にてご応募ください。

※ 応募締切：10月23日(当日消印有効)

・往復ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(学年)、電話番号を明記の上、下記の応募先へお送りください。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-9-6 十全ビル 804号

天皇陛下御即位二十年奉祝委員会「国民祭典」A係

・返信用ハガキにも、応募者の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

・11月1日頃に抽選結果を返送予定です。

詳しくはこちら → <http://www.houshuku.org/houshuku/saiten.html>

2009/10/23 22:59

主催天皇陛下御即位二十年奉祝委員会、天皇陛下御即位二十年奉祝国会議員連盟  
詳しくはこちら → <http://www.houshuku.org/>

協催(財)国民精神研修財団

後援 [内閣府](#)、[総務省](#)、[法務省](#)、[外務省](#)、[厚生労働省](#)、[経済産業省](#)、[国土交通省](#)、[防衛省](#)、東京都



Commented by [花うさぎさん](#)  
・イベントガイド

2009/10/24 09:59

11. 14 日本解体阻止！！第2弾 守るぞ日本！国民大行動

期日平成21年11月14日(土) ※ 雨天決行！

内容

10時30分～12時30分 有楽町マリオン前にて 街頭宣伝

13時00分～14時00分 常盤橋公園にて デモ準備・隊列

※ 常盤橋公園(東京都千代田区大手町2-7-2) 東京メトロ半蔵門線「[三越前](#)」駅 徒歩2分

14時00分～15時00分 デモ行進 常盤橋公園 → 日比谷公園

15時30分～17時30分 有楽町マリオン前にて 街頭宣伝

※ 案内チラシ(地図付き)は [こちら](http://www.ch-sakura.jp/sakura/savenipon-protest1114_flyer.pdf) → [http://www.ch-sakura.jp/sakura/savenipon-protest1114\\_flyer.pdf](http://www.ch-sakura.jp/sakura/savenipon-protest1114_flyer.pdf)

※ 詳細は [こちら](http://www.ch-sakura.jp/topix/1290.html) → <http://www.ch-sakura.jp/topix/1290.html>

主催草莽全国地方議員の会、外国人地方参政権絶対阻止行動委員会、[日本文化チャンネル桜](#) 二千人委員会有志の会 ほか

協賛報道 [日本文化チャンネル桜](#)、国民新聞

ご連絡先草莽全国地方議員の会 TEL 03-3311-7810

[日本文化チャンネル桜](#) 二千人委員会有志の会 TEL 03-6419-3900



Commented by [花うさぎさん](#)  
To [しばりようさん](#)おはようございます。

>抗議運動にひるんだのか、あの民主政権とよく似ていますね。

さすがにひるんだのが見え見えです。

昨日、NHKからまた電話で「[受信料](#)の件で」と電話があったので、女性に十分ほどこんこんと説教して「そんなに日本を悪く言うNHKを早く辞めたら？」と云ってやりました。

しきりに誤っていましたが、話の全体像が理解できたかどうか怪しいのですが(^^;)。



Commented by [花うさぎさん](#)  
・ニュース 東アジア共同体構想「米国の関与重要」 松野副長官

2009/10/24 09:59

【バンコク=佐々木美恵】[東南アジア諸国連合\(ASEAN\)](#)との会議出席などのためタイ訪問中の[鳩山由紀夫](#)首相に同行している松野頼久官房副長官は23日夜、バンコクへ向かう政府専用機内で同行記者団に対し、首相が提唱する東アジア共同体構想について「[ASEAN](#)を含む東アジア諸国は中核であり、米国の関与は極めて重要である」と述べた。

松野氏は「(首相は)今までも日米同盟は基軸だとも申している」と強調。一連の会談で、首相が米国のかわりを排除するものではない、との姿勢を表明するとの見通しを示した。

首相は9月16日の就任会見で「構想は米国の排除するものではない」と述べているが、米政権内で「米国はずし」などと警戒感が広がっていることを懸念、沈静化をはかるねらいとみられる。

<http://sankei.jp.msn.com/politics/policy/091024/plc0910240846009-n1>.

htm

2009/10/24 10:17

・余りにもふれまくるのでいつの段階で判断して良いのか判りません(^^);。



Commented by **花うさぎさん**

2009/10/24 10:32

・お知らせ NHKへの公開質問状

私達が心配している逆の意味で左翼が「自虐史観でないのはけしからん」と騒いでいるようです。

弓山正路です。11月29日から放送予定のNHKスペシャルドラマ『坂の上の雲』の放送を前に、NHKは大キャンペーンを行っています。

しかし、原作には史実に反する記述など重大な問題があり「[えひめ教科書裁判を支える会](#)」と『坂の上の雲記念館』の問題を考える会の2市民団体が10月14日、ドラマ化にあたっての対応を問う福地茂雄NHK会長あての「公開質問状」を松山市堀之内の松山放送局に提出しました。

長文ですが、「公開質問状」ですので、インターネットを通じて、問題点を広く知っていただくために、みなさんに公開します。

なお、「[えひめ教科書裁判を支える会](#)」では、『坂の上の雲』批判の詳しいブックレットを現在、製作中です。放送開始に合わせて、販売する計画です。その際には再度お知らせしますので、ぜひお買い求めいただき、『坂の上の雲』を反面教材にして真実の「歴史認識」を共有していただきたいと思います。

<http://www.labornetjp.org/news/2009/1255653227812staff01>



Commented by **花うさぎさん**

・お知らせ NHKへの公開質問状2

あまりにバカバカしい公開質問状ですが私が三分で答えました。

① 日清戦争は、司馬のいうように、「清国や朝鮮を領有しようとしておこしたのではなく、多分に受け身であった」戦争であったか？

答え もちろんです。

② 日露戦争は、司馬の言うように、「祖国防衛戦争」であったか？

答え 常識です。

③「北清事変」(義和団鎮圧戦争)で「日本軍は掠奪しなかった」というのはほんとうか？

答え 海外のマスコミが賞賛したように紛れもない事実です。

④ 日本は、司馬の言うように、「戦時国際法の忠実な遵奉者」であったか？

答え そんなことも知らないの？。世界が認めている、もっと勉強してから質問せよ！



Commented by **しばりょうさん**

2009/10/24 10:55

To 花うさぎさん

>・お知らせ NHKへの公開質問状 情報ありがとうございます。

胡散臭い左翼市民団体が抗議しているのですね。

坂の上の雲を認めたくないのですね。

小説ですから、すべてパーフェクトは無理な話ですが。

自虐史観の連中には、日本 日本人を生き生きと描いた、この作品が、日本大嫌いな史観に対して、大きな壁なのですね。

大東亜戦争も 司馬史観から見れば 正しい戦争なのです。

もともと自虐史観のNHKが、どんな回答を出すのか、興味ありますね。



2009/10/24 11:09

2009/10/24 11:34



Commented by **花うさぎ** さん  
To **しばりょう**さん

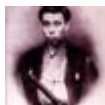
>自虐史観の連中には、日本 日本人を生き生きと描いた、この作品が、日本大嫌い史観に対して、大きな壁なのですね。

そうなんです。彼らは「日本は素晴らしい国だった」というと発狂する体質があります。それでいて、それほど日本を貶めるならさっさと出て行けと云うと絶対に出て行かないのです。

彼らの表情には優しさ、温和、暖かさ、親しみやすさというものはなく、常に憎しみ、恨み、冷たくて陰しい表情をしているという共通点があります。

>もともと自虐史観のNHKが、どんな回答を出すのか、興味ありますね。

はい、素直に原作に忠実に描写してくればよいのですが。



Commented by **しばりょう** さん  
To 花うさぎさん

>そうなんです。彼らは「日本は素晴らしい国だった」というと発狂する体質があります。それでいて、それほど日本を貶めるならさっさと出て行けと云うと絶対に出て行かないのです。

>

>彼らの表情には優しさ、温和、暖かさ、親しみやすさというものはなく、常に憎しみ、恨み、冷たくて陰しい表情をしているという共通点があります。

鋭い指摘おっしゃるとおり、皆 同じ人間に見えますね。日本人には見えませんね。日本の歴史を普通の目で、勉強してほしいですね。現在進行形の、中国の侵略行為のなぜ目を瞑るのか 理解不能です。



Commented by **花うさぎ** さん  
To **しばりょう**さん

2009/10/24 18:07

>現在進行形の、中国の侵略行為のなぜ目を瞑るのか 理解不能です。

この部分がリトマス試験紙になりますね。

**チベット**、ウイグルの状態に目をつむっている人権団体。アメリカの核は悪い核、支那中共の核はよい核とのたまたま反核反戦平和団体。

笑わせませぬ(^ ^)。



Commented by **gabacho** さん

2009/10/24 18:26

NHKに限らず、ハニー・トラップなどにかかって終生**中国共産党**に忠誠を誓わせられた輩は多いと存じますが、NHKの中にも主流派ではないが良識を持った人間がいて、そのような人たちが『坂の上の雲』を製作してくれたと信じてみたい気がします。

いずれ放映されれば「製作意図」が明らかになりますね。

SAPIO11月11日号のご紹介ありがとうございます。

また、「11. 14 日本解体阻止！！第2弾 守るぞ日本！国民大行動」に参加しますので、よろしく願います。



Commented by **花うさぎ** さん  
To gabachoさん こんばんは。

2009/10/25 00:09

>NHKの中にも主流派ではないが良識を持った人間がいて、そのような人たちが『坂の上の雲』を製作してくれたと信じてみたい気がします。

はい、是非普通に作品に忠実に作って欲しいと思います。



2009/10/25 03:24

>また、「11. 14 日本解体阻止！！第2弾 守るぞ日本！国民大行動」に参加しますので、よろしく願います。

おお～、是非よろしく願致します(--).



Commented by **tropicasso** さん

花うさぎさん、こんばんは。

2009/10/25 03:43

犬HKとは昔も今も実に不思議な協会です。

海外探索や秘境探検などのドキュメンタリー番組ですばらしい取材と編集をするなーといたく関心するものもあり、そうかと言えば、[紅白歌合戦](#)に代表される様なチンケな歌番組を作るのも犬HKです(勿論、「ジャパンデビュー」は後者に属します)。

どの会社でもすばらしい部門と駄目部門がある様に、当然と言えば当然ですけどね。

しかし、会社の経営陣は常に正しい方向へDirectionを出して行くものですが、犬HKの会長も副会長も大した人物ではありませんね。それに、理事だか参与だか良く訳の分からん重役が多数いるのではありませんかね、相撲協会の様に。

卑しくも準国営放送として視聴者から視聴料を取り上げる以上、国益に適った取材、編集方針でないといけません。

そういう意味で犬HKは解体に値しますね。

花うさぎさん、視聴料の支払いは不要です！頑張ってください。



Commented by **花うさぎ** さん

To tropicassoさん こんばんは。

>どの会社でもすばらしい部門と駄目部門がある様に、当然と言えば当然ですけどね。

確かに(^^)。

>そういう意味で犬HKは解体に値しますね。

もちろんですよ。そのために抗議行動や訴訟の原告に名を連ねているのですから。

>視聴料の支払いは不要です！頑張ってください。

最近では電話を掛けてくる女性が気の毒になってきました。

・貴方、私からNHKに配達証明が届いている事実を知ってますか？

「その件は聞いております」

・一万人訴訟を起こされていることは？

「知っています」

・私もその原告の一人だけど、訴訟の原告に払ってくれっておかしいと思わないの？

「…………… すいません」

・「訴訟って、こちらがNHKに損害賠償を求めているのですよ」

「……………」



Commented by **maru145san** さん

激論ムック

「迷走 日本の行方」

高山正之「平成の秩禄処分という見方」P100～P107

もし、お読みになったらご感想をお聞きしたいものです。

2009/10/25 15:31



Commented by **花うさぎ** さん

To maru145sanさん こんにちは。

>高山正之「平成の秩禄処分という見方」P100～P107

2009/10/25 17:10

>もし、お読みになってたらご感想をお聞きたいものです。

2009/10/26 11:42

一度だけざっと読みましたが「おお～やってる、やってる」という感じでした。高山氏の官僚憎しは半端ではない、有名ですから(^ ^;)。

以前、チャンネル桜の番組での発言を聞いていても同じ感想でした。



Commented by **風来坊さん**  
花うさぎさん

「司馬が描く明治国家の姿は"保守的""反動的"と受け止められるリスクもあった」とは、SAPIOの記述なのでしょうか？

司馬遼は国民的作家ともてはやされているようですが、私にはどうしても合点がいきません。それは『坂の上の雲』の中で、乃木を愚将として描いているというような単純な理由からではなく、司馬が救いがたい国家観の持ち主だからです。

例えば、司馬はこんな発言をしているのです。

①昭和44年11月梅棹忠夫氏との対談で

「戦争を仕掛けられたらどうするか。すぐに降伏すればいいんです。戦争をやれば百万人は死ぬでしょう。レジスタンスをやれば十万人は死にますね。それより無抵抗で、ハイ持てるだけ持って行って下さい、といえるぐらいの生産力を持っていればすむことでしょう。向こうが占領して住みついたら、これに同化しちゃえばいい」

②昭和45年5月古井喜実氏との対談で

「私は右も左へもいかぬように努力している人間ですけれども、もし日本が軍国主義になるなんてことになったら、私のような儒夫といえども立ち上がって革命に参加しますよ」

③昭和45年11月、三島事件に対して

「三島氏の演説をきいていた現場自衛隊員は、三島氏に憤慨してヤジをとばし、盾の会の人をこぶきまわそうとしたといったように、この密室の政治論は大衆の政治感覚の前にはみごとに無力であった。このことはさまざまな不満がわれわれにあるとはいえ、日本社会の健康さと堅牢さをみごとにあらわすものであろう」

これらの発言は余り知られてはいないようですが、司馬の価値観をハッキリと示しています。故にも、NHKが司馬を取り上げるという理由が私にはよく理解出来るのです。ジャパンデビュー以上の悪質番組になる筈ですから、期待しない方がよろしいかと思えます。

話は変わりますが、産経が潮音寺の件を記事にしました。よかったですね。



Commented by **花うさぎさん**  
To 風来坊さん こんにちは。

2009/10/26 13:01

>SAPIOの記述なのでしょうか？

はい、編集部の解説記事です。

>これらの発言は余り知られてはいないようですが、司馬の価値観をハッキリと示しています。

へえ～はじめて知りました。自虐史観を乗り越えて左翼そのものの考え方ですね？。

>ジャパンデビュー以上の悪質番組になる筈ですから、期待しない方がよろしいかと思えます。

なんだか不安が一杯になってきました(^ ^;)。

>話は変わりますが、産経が潮音寺の件を記事にしました。よかったですね。

ええ、広沢さんが情報を伝えてかなり時間が経っていたと思いますが、良かったです。扱いても大きいですし、今後の啓蒙運動にこれが活用できますね。